

# 令和4年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

## 【施設概要】

施設名称	稲倉の里農村交流館					
指定管理者名	稲倉の棚田保全委員会	料金制導入区分	利用料金			
指定管理期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日 (5年間)					
施設所管課	農林部	農産物マーケティング推進室				
設置目的	農家の休息と相互交流の場を整備し、農業環境を向上させるとともに、農村を訪れる人々との交流を促進し、地域の魅力を情報発信すること					
指定管理者が行う業務内容	交流館の維持管理及び自主事業を通じて稲倉棚田の保全を推進すること					
管理業務の状況	作業項目	作業内容	回数	実施日	実施状況	
	清掃(日常清掃)	館内の清掃	随時	使用ごと	職員が実施	
	清掃(定期清掃)	館内の清掃	年1回	随時	職員が実施	
	駐車場内の清掃等	清掃・除雪	適宜	使用時、降雪時	職員が実施	
	消防設備点検業務	防火管理者による点検	月1回以上	月1回以上	職員が実施	
	合併処理浄化槽	機器メーカー等による管理	年4回以上		業者へ委託	
職員の配置状況	役職等(職務内容)			計画	実績	
	総括責任者(運営総括)			1人	1人	
	庶務担当(来客対応、受付業務)			1人	1人	
	経理担当(会計事務・現金管理)			1人	1人	
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R4年度実績	達成率	R3年度実績	前年度比
	会議・打ち合わせ	12回	12回	100.0%	12回	100.0%
	オーナー田植え等	50組	133組	266%	96組	138.5%
	農作業体験受入	10校	2校	20%	1校	200%
		人	人	%	人	%
	開館日数	294日	延べ利用者数(R4)	約20,000人	一日あたり利用者数	68人
	(施設所管課による評価) コロナ禍であったものの、指定管理者の努力により来場者数の減少は最低限に抑えられた。					
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	棚田オーナー事業(田植え、稲刈り、ししおどし等)			5月、9月、10月	1182	
	農業体験受入(田植え、環境学習)			5月	246	
	教育ファーム			5月	35	
	(施設所管課による評価) コロナ禍ではあったが、オーナー事業については三密を避ける工夫等により参加者の減少をなるべく抑える工夫が見られた。					

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	備考	
指定管理者	指定管理業務	収入						
		計	0	0	0	0		
		支出	光熱水費	280,000	269,440	250,000	250,000	
			通信運搬費	100,000	106,361	100,000	100,000	
			使用料・賃借料	30,000	30,000	30,000	0	
	計	410,000	405,801	380,000	350,000			
	差引	△ 410,000	△ 405,801	△ 380,000	△ 350,000			
	自主事業	収入	農産物売上	2,568,277	2,755,424	3,000,000	3,237,801	
			補助金等、オーナー会費等	9,450,290	9,038,569	9,000,000	13,827,392	
			その他	1,581,799	5,369,722	3,130,000	5,721,149	
計			13,600,366	17,163,715	15,130,000	22,786,342		
支出		棚田保全事業	10,296,372	11,325,813	12,600,000	18,127,389		
		都市農村交流事業	745,145	1,842,952	1,720,000	3,024,957		
		その他	1,904,887	2,400,658	430,000	1,170,655		
計	12,946,404	15,569,423	14,750,000	22,323,001				
差引	653,962	1,594,292	380,000	463,341				
市	歳入							
		計	0	0	0	0		
	歳出							
		計	0	0	0	0		
		差引	0	0	0	0		
総合計			243,962	1,188,491	0	113,341		

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

評価項目		判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。		○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	/
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	/
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	/
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
管理費用の執行状況は適正か。		○	
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行われているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	◎
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	◎
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	/
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	/
		就業規則が適正に整備されているか。	/
		36協定が適正に締結されているか。	/
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	/
		賃金の管理は適正か。	/
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	/
各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	/	
	安全衛生の管理体制は適正か。	/	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

・カカワレルタナダが特色の為、棚田オーナーの増加を目標に、オーナーのニーズに合ったコースを毎年検討、設定し、来ていただいた方に満足していただけるよう努めています。  
・多種多様なイベントも開催し、一般の方も棚田に訪れる機会が増えるよう努めています。

②経費節減に対する取り組み

館内の電気をLEDライトへ変更、又、トイレ等の暖房は夏季の間OFFにし、経費削減に取り組んでいます。

③その他

利用者の安全確保、利用向上のために駐車場の整備計画を進行しています。  
また、館内の美化が保たれるよう整理整頓、掃除等にも積極的に取り組んでいます。

(2)指定管理業務実施上の課題

・約築10年になる為、設備の老朽化が危惧されます。  
・当初想定していた以上の反映により、観光バスや視察・研修等による団体のお客様がみえた際に交流館が狭く、拡充をお願いしたいと思っています。プロジェクターの増設により、よりよい環境で対応できると思いますのでよろしく願いいたします。

(3)次年度以降の取り組み

・利用者の拡大により、従業員の対応についても研修を検討しています。  
・保全委員会メンバーの農作業の講習会等も定期的に行う予定です。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

・棚田の整備により美しい景観が保たれていて素晴らしいです。とお褒めの言葉を頂戴しております。農業の高齢化により今後も維持していくためには若い方へ継承していく必要があり、その点が難しいと考えています。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)